

監査公表第4号

地方自治法第199条第1項、第4項及び城陽市監査委員監査の基準等に関する要綱の規定により実施した令和2年度（2020年度）定期監査の結果に関する報告を決定したので、同条第9項の規定に基づきこれを公表します。

令和3年（2021年）2月15日

城陽市監査委員 川村 和久

城陽市監査委員 上原 敏

令和2年度（2020年度）定期監査の結果報告について

第1 監査の種類

地方自治法第199条第1項、第4項及び城陽市監査委員監査の基準等に関する要綱の規定による定期監査

第2 監査の対象

令和2年（2020年）4月から令和2年（2020年）7月までに執行された財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理（必要に応じて期間前の事務事業を含む）

平成30年度（2018年度）から令和2年度（2020年度）までにおける市の事務の執行（行政監査を兼ねる）

第3 監査の実施期間

令和2年（2020年）8月3日から令和3年（2021年）2月10日まで

第4 監査の対象部局

- 1 総務部（総務情報管理課、税務課、財政課、管財契約課）
- 2 市民環境部（市民活動支援課、環境課、市民課）
- 3 会計課
- 4 教育委員会事務局（教育総務課、学校教育課（幼稚園を含む）、学校給食センター、文化・スポーツ推進課、図書館、歴史民俗資料館）

第5 監査の着眼点（評価項目）

地方自治法第199条第1項の規定による、市の財務に関する事務の執行が、事務事業の目的に沿って適正かつ効率的に行われているか、市の経営に係る事業の管理が、合理的かつ能率的に行われているかを主眼として監査を実施した。

また、地方自治法第199条第2項の規定による行政監査の視点から、市の事務または事業の執行について、経済性、効率性及び有効性を主眼として監査を実施した。

第6 監査の実施内容

あらかじめ対象部局に関係資料の提出を求め、抽出した事項を対象に関係諸帳簿及び証拠書類を事前に審査し、現地調査及び関係職員から説明を聴取して監査を実施した。

第7 監査の結果

事務の執行等については、おおむね適正に処理されているものと認められた。ただし、一部の事務については、以下に示すように改善及び検討を要する事例が見受けられたので、今後、適正な事務処理に努められたい（指摘事項として記載）。指摘事項に至らない事例については、要望等として記載しており、事務執行の参考とされたい。

I 個別指摘事項等

1 総務部

(1) 総務情報管理課（説明聴取日：令和2年10月13日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

ア 起案文書について、付箋に補足の説明書きが記載されそのまま保存されているものを見受けた。

起案文書は保存を要する公文書であり、適切な文書管理に努められたい。

イ 補助金について、額の報告はされているものの、額の確定がされていないものを見受けた。

補助金の額の確定は補助金の交付額を最終的に確定する行為であることから、規則に則って適切に処理されたい。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

〔一般会計〕

〈歳入〉

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 284,891,000	円 33,971,345	円 33,786,645	%	%
			11.9	99.5

〈歳出〉

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
庁舎等の管理に係る経費	109,728,000	29,052,529	26.5
庁舎耐震補強等の整備に係る経費	220,120,000	15,000,000	6.8
その他の経費	382,517,000	64,768,491	16.9
合計	712,365,000	108,821,020	15.3

〔寺田財産区特別会計〕

〈歳入〉

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 157,541,000	円 144,431,833	円 137,141,776	%	%
			87.1	95.0

〈歳出〉

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
鴻の巣会館等の管理運営に係る経費	21,058,000	10,816,596	51.4
鴻の巣会館の耐震補強整備に係る経費	116,847,000	38,280,000	32.8
その他の経費	19,636,000	3,242,165	16.5
合計	157,541,000	52,338,761	33.2

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

(2) 税務課（説明聴取日：令和2年10月13日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。
特に指摘すべき事項は見られなかった。
- ② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円	円	円	%	%
10,031,090,000	8,776,509,156	3,987,127,747	39.7	45.4

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
税務共同化に係る経費	71,331,000	0	0.0
固定資産税等の賦課に係る経費	42,838,000	21,373,575	49.9
その他の経費	96,617,000	41,357,188	42.8
合計	210,786,000	62,730,763	29.8

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

(3) 財政課（説明聴取日：令和2年10月13日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。
特に指摘すべき事項は見られなかった。
- ② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円	円	円	%	%
9,571,302,000	3,620,957,706	3,613,434,456	37.8	99.8

[繰越明許]

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 84,345,000	円 84,345,000	円 84,345,000	% 100.0	% 100.0

[事故繰越]

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 23,046,000	円 23,046,000	円 23,046,000	% 100.0	% 100.0

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
下水道事業に係る経費	600,000,000	600,000,000	100.0
長期債の償還に係る経費	5,556,878,000	1,720,966,177	31.0
その他の経費	67,639,000	4,668,646	6.9
合計	6,224,517,000	2,325,634,823	37.4

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

(4) 管財契約課（説明聴取日：令和2年10月13日）

- ① 指摘事項は、次のとおりである。

ア 起案文書について、文書分類番号が誤っているもの、また付箋に補足の説明書きが記載されそのまま保存されているものを見受けた。

起案文書は保存を要する公文書であり、適切な文書管理に努められたい。

- ② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 35,542,000	円 4,544,537	円 2,411,256	% 6.8	% 53.1

＜歳出＞

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
入札に係る経費	3,658,000	531,728	14.5
市有地等の管理に係る経費	3,725,000	2,182,888	58.6
その他の経費	6,433,000	1,479,367	23.0
合計	13,816,000	4,193,983	30.4

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

ア 補助金交付事業について、実績報告の関係証拠書類に一部不備が見られることから、補助金の実績報告を受けた際には実績報告書とその関係証拠書類を十分に確認するとともに、不備等がある場合は補助事業者に対し適切に指導されたい。

2 市民環境部

(1) 市民活動支援課（説明聴取日：令和2年10月19日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

特に指摘すべき事項は見られなかった。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 135,962,000	円 4,991,799	円 3,572,895	% 2.6	% 71.6

[繰越明許]

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 19,200,000	円 0	円 0	% 0.0	% 0.0

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
コミュニティセンターの管理運営に係る経費	円 161,069,000	円 79,235,135	% 49.2
東部コミュニティセンター外1館の整備に係る経費	97,397,000	8,190,900	8.4
その他の経費	70,146,000	17,054,978	24.3
合計	328,612,000	104,481,013	31.8

[繰越明許]

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
東部コミュニティセンター外1館の整備に係る経費	円 19,230,000	円 19,039,300	% 99.0
合計	19,230,000	19,039,300	99.0

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

ア 補助金交付事業について、実績報告の関係証拠書類に一部記載誤り等が見られることから補助金の実績報告を受けた際には実績報告書とその関係証拠書類を十分に確認するとともに、不備等がある場合は補助事業者に対し適切に指導されたい。

(2) 環境課（説明聴取日：令和2年10月2日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

ア ごみ減量推進係で、執務室外の廊下スペースで簿冊を保管されている状況を見受けた。

一般市民等の自由な往来がある場所での簿冊の保管は紛失のリスクがあることから、簿冊の移動もしくは鍵付き保管庫での保管など速やかに対処されたい。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 10,931,000	円 6,059,930	円 2,816,020	% 25.8	% 46.5

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
ごみの収集運搬に係る経費	255,778,000	63,773,848	24.9
城南衛生管理組合に係る経費(じん芥処理費)	571,150,000	190,390,000	33.3
その他の経費	182,176,000	55,153,254	30.3
合計	1,009,104,000	309,317,102	30.7

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

ア 補助金交付事業について、実績報告の関係証拠書類に一部記載誤りが見られることから補助金の実績報告を受けた際には実績報告書とその関係証拠書類を十分に確認するとともに、不備等がある場合は補助事業者に対し適切に指導されたい。

イ 地下水保全対策委員会の議事については、規則に則って行うとともに、その結果を議事録等で正確に記録するよう取り組まされたい。

(3) 市民課（説明聴取日：令和2年10月2日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

特に指摘すべき事項は見られなかった。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 85,414,000	円 15,068,550	円 16,502,695	% 19.3	% 109.5

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
個人番号カードの交付に係る経費	49,697,000	9,870,460	19.9
火葬料の補助に係る経費	29,948,000	7,373,500	24.6
その他の経費	59,910,000	11,518,956	19.2
合計	139,555,000	28,762,916	20.6

- ③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。
特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

3 会計課（説明聴取日：令和2年10月19日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

特に指摘すべき事項は見られなかった。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 643,000	円 537,313	円 61,313	% 9.5	% 11.4

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
出納管理に係る経費	円 5,599,000	円 1,799,693	% 32.1
一般管理に係る経費(時間外勤務手当)	1,446,000	284,376	19.7
その他の経費	127,000	0	0.0
合計	7,172,000	2,084,069	29.1

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

4 教育委員会事務局

(1) 教育総務課（説明聴取日：令和2年10月15日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

特に指摘すべき事項は見られなかった。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 429,092,000	円 276,935	円 428,149	% 0.1	% 154.6

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
寺田西小学校外1校のトイレ整備に係る経費	105,352,000	28,690,000	27.2
西城陽中学校のトイレ整備に係る経費	156,900,000	45,740,000	29.2
その他の経費	335,978,000	27,831,819	8.3
合計	598,230,000	102,261,819	17.1

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

(2) 学校教育課（幼稚園を含む）（説明聴取日：令和2年10月15日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

特に指摘すべき事項は見られなかった。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 367,271,000	円 97,235,215	円 37,787,355	% 10.3	% 38.9

[繰越明許]

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 241,004,000	円 0	円 0	% 0.0	% 0.0

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
ICT教育の推進に係る経費(小学校費)	373,305,000	3,096,116	0.8
幼児教育の無償化に係る経費	238,324,000	76,456,350	32.1
その他の経費	777,786,000	137,865,755	17.7
合計	1,389,415,000	217,418,221	15.6

[繰越明許]

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
教育用コンピュータの管理に係る経費 (小学校費)	131,252,000	0	0.0
教育用コンピュータの管理に係る経費 (中学校費)	114,421,000	0	0.0
合計	245,673,000	0	0.0

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

ア 補助金交付事業について、実績報告の関係証拠書類に一部記載漏れが見られることから補助金の実績報告を受けた際には実績報告書とその関係証拠書類を十分に確認するとともに、不備等がある場合は補助事業者に対し適切に指導されたい。

(3) 学校給食センター（説明聴取日：令和2年10月15日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

ア 備品管理について、備品台帳にある一部の備品が既に廃棄処分され存在していない状況を見受けた。

速やかに備品廃棄の事務手続きを行うとともに、備品管理にあたっては定期的に保管状況の確認を行い、適切な管理に努められたい。

イ 起案文書について、付箋に補足の説明書きが記載されそのまま保存されているものを見受けた。

起案文書は保存を要する公文書であり、適切な文書管理に努められたい。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円	円	円	%	%
281,372,000	28,471,207	16,975,494	6.0	59.6

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
学校給食センターの管理に係る経費	19,459,000	1,754,214	9.0
学校給食に係る経費	456,644,000	77,389,112	16.9
その他の経費	4,510,000	2,022,102	44.8
合計	480,613,000	81,165,428	16.9

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

- ア 補助金交付事業について、実績報告の関係証拠書類に一部記載誤りが見られることから補助金の実績報告を受けた際には実績報告書とその関係証拠書類を十分に確認するとともに、不備等がある場合は補助事業者に対し適切に指導されたい。
- イ 切手の管理について、定期的に残数の確認を行い、適切な管理に努められたい。

(4) 文化・スポーツ推進課（説明聴取日：令和2年10月7日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

特に指摘すべき事項は見られなかった。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円	円	円	%	%
188,098,000	15,209,043	13,720,873	7.3	90.2

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
文化パーク城陽の管理運営に係る経費	285,454,000	135,770,235	47.6
総合運動公園の管理運営に係る経費	120,573,000	56,148,000	46.6
その他の経費	284,797,000	94,790,510	33.3
合計	690,824,000	286,708,745	41.5

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

- ア 補助金交付事業について、交付申請の関係証拠書類に一部記載誤りがあることから補助金の交付申請を受けた際には交付申請書とその関係証拠書類を十分に確認するとともに、不備等がある場合は補助事業者に対し適切に指導されたい。

イ 社会教育団体への補助金については、毎年、事務局費や事業費として一定額の支出がなされているが、一部の補助金において精算のルールが明確化されていないものがある。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で事業の中止や縮小がある中で、各補助金の精算ルールを明確に定めるとともに、中止や縮小がある事業に対する補助については、補助金交付決定額の減額など適正な補助金執行に留意されたい。

また、各団体への補助金は毎年、一定額の支出がなされていることから、各団体の財務状況の把握を行うとともに、補助金額の額の確定時には各団体に対し補助金検査の実施を検討されたい。

(5) 図書館（説明聴取日：令和2年10月7日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

特に指摘すべき事項は見られなかった。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

〈歳入〉

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 563,000	円 475,645	円 475,645	% 84.5	% 100.0

〈歳出〉

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
	円	円	%
図書館の管理運営に係る経費	82,699,000	25,297,940	30.6
書籍等の購入に係る経費	15,500,000	2,733,235	17.6
その他の経費	902,000	29,600	3.3
合計	99,101,000	28,060,775	28.3

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

(6) 歴史民俗資料館（説明聴取日：令和2年10月7日）

① 指摘事項は、次のとおりである。

ア 出張について、一般の事業協力者が運転する自家用車に同乗し行っている事案を複数回見受けた。

出張時の交通手段については、公共交通機関や公用車を利用するよう適切に対処されたい。

② 予算執行状況は、次表のとおりである（令和2年7月31日現在）。

<歳入>

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)
円 1,971,000	円 1,293,420	円 219,080	% 11.1	% 16.9

<歳出>

事業名	予算現額 A	支出済額 B	執行率 (B/A)
歴史民俗資料館の管理運営に係る経費	円 29,783,000	円 10,636,403	% 35.7
展示・普及に係る経費	4,303,000	102,461	2.4
その他の経費	4,815,000	1,191,568	24.7
合計	38,901,000	11,930,432	30.7

③ 監査委員の要望及び意見は、次のとおりである。

特に要望及び意見すべき事項は見られなかった。

II 定期監査を終えて（監査委員の要望及び意見）

- 1 備品の管理について、一部の所属において不用な備品を廃棄処分したものの、除却等に係る必要な事務手続きを行っていない事案を見受けた。

定期的に備品の確認を行うとともに、不用となった備品については、適宜、除却等を行い、必要な事務手続きを行われたい。

- 2 公文書の作成や保管については、記載誤りや押印漏れ、文書の綴り先の誤りなどが散見されており、引き続き細心の注意を払い、文書の作成、また確認にあたられたい。

- 3 補助金については、一部の所属において実績報告書とその関係証拠書類に記載誤りなどが見られることから、補助金の実績報告を受けた際にはそれらを十分に確認するとともに、不備等がある場合は補助事業者に対し適切に指導されたい。

また、事業費を対象とする補助金については、精算ルールを明確に定めるとともに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により事業の中止や縮小がある場合には、補助金交付決定額の減額など適正な補助金執行に留意されたい。

- 4 時間外勤務については、令和元年度から職員の超過勤務命令の上限設定（月45時間以下かつ年360時間以下）が行われているが、一部の所属において上限設定を超過して勤務している状況を見受けた。

今回の定期監査では、毎年年度当初に業務が集中し時間外勤務が増加する所属がある一方で、複数の所属で新型コロナウイルス感染症対策の影響で臨時的な時間外勤務が増加している状況を確認した。

所属長は、健康相談の活用や年次有給休暇の計画的な取得の推進など職員の健康管理に十分留意されたい。

また、職員の健康増進や効率的な時間外勤務の実施のため、時間外勤務にあたっては一定の休憩時間を確保するようより一層取り組まれたい。

- 5 各所属が所管する委員会等の議事については、条例や規則に則って行うとともに、その結果を議事録等で正確に記録するよう取り組まれたい。

- 6 現地調査において、多くの所属で現金や公印の管理が適正に管理されている状況を確認した。一方で、一部の所属において支払業務の迅速な履行など注意すべき事項もあるため、各所属においては引き続き業務執行上のリスクを意識し、適切なリスク管理に努められたい。